



Lions Club Of NAGOYA HONMARU

名古屋本丸ライオンズクラブ

2011.3 MARCH



画/「尾張名所図会」より 若宮八幡宮 名古屋市教育資料館蔵

名古屋本丸ライオンズクラブスローガン

「楽しく奉仕、楽しい例会」

334-A地区スローガン

「歴史に学び明日に向かって 笑顔で We Serve!」

国際会長テーマ

「希望の光」

334複合地区スローガン

「ありがとう ライオンは世界と共に」

Information

おしらせ

4月12日(火)

理事会 17:00~18:00

第821回例会 18:15~19:45

(岩倉LC合同例会)

於 ウェスティンナゴヤキャッスル

4月26日(火)

第822回例会 18:15~19:45

於 ウェスティンナゴヤキャッスル

LIONS CLUB OF NAGOYA HONMARU

ACT報告 第34期特別アクティビティ

〈報告〉会長 L児玉圭史

と き 2011年2月28日 ところ 社会福祉法人名古屋福祉会 桜木授産所

今期の特別ACTを、2月28日(月)に社会福祉法人名古屋西福祉会桜木授産所にて贈呈式を行いました。当日はあいにく雨が激しく降っていましたが、11名のメンバーが参加して下さいました。式場には授産所の大島所長、職員、そしてここで働いてみえる方々総勢100名程の人達が待っていて下さいました。この授産所は、私達丸ライオンズクラブのメンバーで、前市会議員のL山田の紹介でお邪魔いたしました。そのときの大島所長のお話で桜木授産所のテレビが、地デジ対応がなされていないとの事をお聞きして、テレビを贈呈しようとお話しをして、いろいろお話を聞くうちに、冷凍庫が古くなり故障ばかりしているとのことでした。

働く方々の食事の食材を保管する大切な道具ですので、一緒に贈呈することに致しました。

2月24日にテレビを、25日に冷凍庫を先に納品致しました。メンバーのL山村、エイデン庄内通ミユキモール店ホシザキ東海様には、いろいろとご無理を申しあげまして本当に有難うございました。当日は雨で肌寒い日でしたが、式場は熱気にあふれ本当に楽しみに待っていてくれた様に思えました。会長挨拶、L山田挨拶、目録贈呈、最後に大島所長の謝辞をいただきました。其の謝辞の中で「今までは室内アンテナで写りが悪く、水戸黄門が見難かったけれど、これからはきれいに見れますよ!」とお話をされテレビのスイッチを入れてきれいに写ると大歓声が沸き起こり、本当に嬉しそうな笑顔をしていました。その笑顔を見ただけで、このACTを行った価値があると思えました。この特別ACTを実行するにあたり、多くの皆様のご協力を賜りましたことを心より感謝いたします。これからも、少しでも社会のお役に立つよう頑張りたいと思います。

出席者(順不同)

計11名

L児玉、L太田、L西岡、L中村、L竹内、L平田、L岡崎、L山田、L増田、L山村、L山本



▲会長L児玉から目録贈呈



▲贈呈したテレビを前にして式典

ACT報告 中古眼鏡リサイクルACT

〈報告〉視聴力保護委員長 L竹内良男



▲分別作業完了



▲黙々と進む作業

と き 2011年2月19日(土)9:30~14:00

ところ サンライフ名古屋(西区)第2会議室

継続アクティビティとして、毎年この時期に行われている木之本地蔵尊、眼鏡店から収集された中古眼鏡の選別作業が出席者15名により行われました。委員長が初出席のため作業不案内で、中古眼鏡アクティビティの権威者L増田の行程説明を受けて作業を開始しました。運び込まれた10数個のダンボール箱、卓上に山と積まれた薄汚れ壊れた中古眼鏡を見た時は、私を含む初出席数人のメンバーから「エーツ、これ今日中に片付くの!」と声が上がりましたが、眼鏡、レンズ、フレーム、眼鏡ケースの分別・袋詰め、梱包作業を黙々と手早く進めた結果、フレーム付5,300個、レンズのみ4,800個、ケース付600個の計10,700個、ダンボール箱20箱の分別作業を正午前には無事完了する事が出来ました。(この中古眼鏡はアメリカのテキサスLC-眼鏡リサイクルセンターに送ります。)その後、会長L児玉(当日法事の為欠席、奥様が代役で出席)差し入れの幕の内弁当を全員で戴き、一部のメンバーは帰られました。残る作業は郵便パック船便での発送業務ですが、回収に来た郵便局の担当者が失業対策の高齢者のため時間が掛かり、清掃を終え14:00やっと終了する事が出来ました。

参加者の皆様ご協力有難うございました。

出席者(サイン順)

計15名

L竹内、L高畑、L中村、L児玉、L西岡、L平田、L岡崎、L増田、L川上、L鈴木(白)、L鈴木(黄)、L山村、L岩間、L太田、L山田

ACT報告 卒業生を励ます会

〈報告〉社会福祉委員長 L岡崎正巳

と き 2011年2月20日(日)

ところ 西区役所3階会議室

西区手をつなぐ育成会の卒業生を励ます会が行われました。来賓、ご父兄、多数の参加で行われ、多数の来賓の方々より、今日卒業するまでの御苦労のねぎらいと、「これから社会人となって生活して行く上で数々の多難がある事と思いますが負けずに頑張って下さい」と励ましの言葉を贈られました。本丸LCの会長L児玉よりお祝いの言葉に続き記念品を贈られ皆様より大変喜ばれ感謝されました。今日卒業されたお子様のお母様より今日までの育てる過程での御苦労された心境を話され本当に感動しました。このACTはいつまでも続けて行ってほしいと思います。尚、休日にも関わらず出席して下さいましたLCの皆様ご苦労様でした。有難うございました。

出席者

計13名

L児玉、L花井、L西岡、L鈴木(黄)、L岡崎、L太田、L増田、L竹内、L岩間、L中村、L平田、L山村、L山田



▲会長L児玉より記念品の贈呈



▲一同で記念撮影

ACT 報告

CN35周年記念「海外アクティビティ」報告「鍬入れ式」に参加して

〈報告〉第一副会長(35周年会長予定者) L西岡總太郎

来期名古屋本丸LCは、CN35周年を迎えます。

35周年の最大事業となる海外特別ACTは(会長となる私の夢をお認めいただき)33年に亘って姉妹提携し、そろってCN35周年を迎えるフィリピンバギオ市のバインズ・シティLCと合同でバギオ市で行います。

すでに理事会等で説明、承認を頂きましたが、内容とその意義は次のようなものであります。

- 1.バギオ市は台風等の天災被害が多いところであり、経済的な理由で復旧が償ならない土地であり、教育機関に与える影響も甚大で、特に貧しい地域の学校では教室不足・給水施設の不備などが深刻であります。
- 2.我々がバインズシティLCと3年に亘り意見を交わし、最終的にACT対象校として絞り込んだパニファシオ小学校はその典型であります。当校は1990年の地震災害で大きな被害を受けたのを始め多くの災害に遭ったが、復旧は殆どされず950名の生徒は劣悪な環境で学んでいます。
- 3.このパニファシオ小学校に総予算額、14,000,000円(現行換算レートによる)で2,100リットルの給水槽・トイレを備えた2階建・360平米(3教室)の校舎、また給水のため深さ200フィートの井戸を寄贈するというものであります。
- 4.また、これら設備を利用し近隣の(親の世話が償ならない)5~6歳児にデイケアを提供し、またこの地域に多いシングルマザーに生計手段として「パン作り」「刺繍」などの職業訓練の提供が可能になり、これらのサービスについてはバインズシティLCがバギオ市当局からソーシャルワーカー等の派遣内諾を既に得ています。
- 5.総予算、14,000,000円のうち、1,260,000円(600,000ペソ)はバインズシティが、名古屋本丸LCが8,000,000円を負担するが、不足分をLCIFの支援で補うべく一般交付金、65,000米ドルの申請を地区キャビネットに昨年12月に提出しています。次期の東洋東南アジアフォーラムはマニラ近郊・バサイ市で開催されます。この開催に合わせ、11月に校舎の完成・贈呈式典を行うべく、関係3者(バギオ市と2ライオンズクラブ)との協定調印式と起工式を2月10日にバギオ市で行いました。



▲授業を休んで式典に参加の生徒達



▲日章旗の飾られた会場



▲フィリピン式「鍬入れ式」

LIONS CLUB OF NAGOYA HONMARU

バギオ市訪問記

我々4名は、3月9日にマニラ経由でバギオ市に入り(マニラまでバインズシティの仲間が出迎えてくれたが、マニラ→バギオの7時間の陸路は厳しかった)。私たちは知らなかったのだが、3月9日はたまたま33年前に両クラブが姉妹提携に調印した日であった。お祭好きなフィリピン人のこと、33歳オメドゥと大きなパースデケーキを用意して出迎えてくれた。明けて10日は忙しい日となりました。9時よりドモガン市長に表敬訪問、10時より市長も加わりバニファシオ小学校で、協定書の調印式と献入れ式。献入れ式は我々が想像していたものとは異なり、前述の協定書を校舎建設予定地の地下に埋めるというものであった。続いて、貧しい環境にも負けず明るい表情の生徒達による歓迎の踊り。バインズシティの事務局での「送金時期」「11月の式典」等の打ち合わせ、多くの点で意見交換と確認ができました。今回のバギオ訪問とは直接関係ありませんが、CN25周年の特別ACTで寄贈した「ライオンズクリニック」が現在は「Child's Dream Foundation」の指導のもと、障害を持つ児童に対する早期治療機関として大いに貢献していることであります。

我々の要請による突然の視察で、「ありの儘」の姿を見る事ができたが、一人の児童が治療を受けているのが小窓を通して確認できました(写真撮影は断られました)。女性所長(市の職員?)の説明では、すでに30カ国をこえる500名の児童が当クリニックで治療を受けたということあります。我々が寄贈した施設が、10年を経て立派に社会奉仕しているのには、驚きと誇りを感じた次第であります。夜はお別れ会で11月の再会と成功を期し、翌11日に6時間をかけてマニラまでバインズシティの仲間が送ってくれました。3泊4日の忙しい旅でありましたが、大いに収穫があったと思っています。11月の式典には多くのメンバーに参加して頂きたいが、バギオから車で1時間のサンフェルナンドまで空路を利用するなど無理のない旅程を組みたいと思っています。末筆になりましたが、お忙しいなか参加いただいた、CN35特別委員長L竹内、海外特別ACT委員長L若間、会計L増田に心より謝意を表し報告とします。



▲参加者で協定書にサイン



▲西岡第一副会長挨拶



▲バギオ市長協定書にサイン



▲現地生徒、歓迎の踊り



▲バギオ市庁舎に、市長を表敬訪問



▲先生をはじめ生徒の出迎えを受ける

第817回例会報告

〈報告〉L平田昭八



▲吉田裕美様、ワイン講座

と き 2011年2月8日 出 席 率 会員数36名 出席率78%
と ころ ウェスティンナゴヤキャッスル ファインドネーション ¥92,100

本年3回目の例会にあたり会長挨拶に引き続き、各委員会からの報告(指名委員(案)、第3副会長候補者募集、及び名古屋駅前での献血活動、その他の報告)がありました。

その後、今回2回目となりました教養講座ではフードアナリストの吉田裕美様のワインについての講演が行われました。それからフィリピンバギオに35周年記念アクティビティの打合せで行かれる、L西岡、L竹内、L岩間、L増田の4名の壮行会が行われました。

第818回例会報告

元地区ガバナーを称える例会

〈報告〉L西原稔博

と き 2011年2月22日(火) 出 席 率 会員数36名 出席率85%
と ころ ウェスティンナゴヤキャッスル ファインドネーション ¥167,420

盛大な拍手と共にL栢森、L木村の両元地区ガバナーを招いての第818回例会が会長L児玉の開会宣言で始まり、冒頭の会長の挨拶の中ではL青木の退院報告があり、元気に頑張っておられるとの事でメンバー全員がホッと一安心したのち、本日のメインであるL栢森、L木村の両元地区ガバナーのスピーチが始まりました。

L栢森のスピーチでは、特に「人との出会いが人生を変える」と有難いお話を頂き、L木村のスピーチでは声帯を痛めているなか「我が人生に卒業はなし」と常に学んでいると熱弁をふるっていただきました。メンバー全員、両者のスピーチに感銘を受けていました。

続いて、L西岡より、バギオ記念ACT納入式の出席報告があり、協定書をカプセルに入れて地中に埋めるフィリピン式の起式を行ったそうです。又、CN25周年の記念ACT「ライオンズクリニック」は、現在障害を持つ子供達の早期治療機関として「CHILD'S DREAM」の名称で奉仕しており、既に海外からの子供を含め500名の治療実績があるとの事です。

その後、各委員からの報告を受けるなか和やかな会食もすすみ、ご来賓の両名を皆でお見送りして第818回例会は終了いたしました。



▲栢森元国際理事挨拶



▲絵を紹介するL木村元ガバナー

理事会報告

【2011年2月8日(火) 17:00~18:00】

第一号議案 指名委員任命について別紙掲載指名委員25名に決定(承認)	第五号議案 レオYCE委員会より ・ホストファミリー助成金についてL児玉に95,000円支給する(承認)
第三副会長募集について別紙有資格者発表(承認)	・1R YCE活動費について 別紙指定金額108,000円を送金する(承認)
第二号議案 国際LCIF-四献-視聴力保護委員会より ①中古眼鏡リサイクルACTについて (承認)	第六号議案 特別ACTについて ・桜木授産所にテレビ冷蔵庫 (別紙見積書)寄贈する。(承認)
②大名古屋ビル献血ACTについて (承認)	・上記工事は、L山村に発注する。 予算は約10万円程度 (承認)
③20ドル献金について (承認)	第七号議案 事務局 有給休暇について ・2月10日(木) (承認)
第三号議案 社会福祉委員会より ・平成22年度卒業生を励ますについて (承認)	
第四号議案 計画大会委員会より ①第57回334-A地区年次大会について会場が狭いため参加人数制限あり 代議員選出執行部一任 (承認)	
②第57回334複合地区年次大会について多くの参加を呼びかける(承認)	

3月 誕生日 HAPPY BIRTHDAY WITH FRIENDSHIP.

4日/L山本 博史 15日/L酒井 清満
17日/L水野 和正 20日 L 瀬田 幹雄
22日/L児玉 圭史

3月 ご結婚記念日 WEDDING ANNIVERSARY GOOD LUCK FOREVER.

21日/L高畑 敏彦・ひさ子 様

委員会報告

●国際LCIF-四秋-視覚力保護委員会 2011年2月1日(火)10:30~11:30

1.中古メガネリサイクルACTについて

- ①開催日時：2月19日(土)9:30~14:00
- ②開催場所：サンライフ名古屋 2階 第2講習室
- ③2月8日の例会に案内書を配布し、出来れば例会場で出欠を確認する。上記出欠の締切は2月15日とする。------(決定)
- ④サンライフ名古屋利用料・国際ゆうパック料金を仮払金としてクラブより20万円出金する。------(決定)

2.名古屋ビルディング献金ACTについて

- ①開催日時：3月27日(日)13:00~15:00
- ②開催場所：名古屋駅前周辺
- ③献血粘着用ティッシュ配布(2000個)をボーイスクウトに依頼済
- ④献血能力者に進呈するサンラップは、在庫250本あるため購入不要

3.LCIF20ドル献金について

・20ドル献金を例年どおり行う。

●レオYCE委員会 2011年2月8日(火)16:30~17:00

1.ホストファミリー助成金について

- 1R YCE申し合わせ事項-1泊5,000円(ユースキャンプ期間を除く)
- 氏 名：Low Suet Li(マレーシア)
- 来 日：2010年12月15日
- キャン プ：2010年12月15日~12月20日
- ホストファミリー：2010年12月20日~2011年1月8日
- 帰 国：2011年1月8日

19泊×5,000円=95,000円
クラブよりホストファミリーへの助成金について
上記の通り、リジョンより1日(¥5,000)の助成金が出るので当クラブとしてもホストファミリーの負担を考えリジョンと折半するかたちで1日(¥5,000)の助成金を拠出し合計で1日(¥10,000)の助成金をホストファミリーへ助成する。上記の通り、クラブより95,000円、リジョンより95,000円、合計で190,000円を助成する事に決定。

2.その他

・YCE活動費について
別紙の通り、活動費の請求がありましたので1名あたり3000円×36名=108,000円をリジョンへ振り込みます。

●MERL委員会 正副グループ長会議 2011年2月22日(火)16:30~17:20

- ・グループA L吉田
L花井より、来期にむけて話しを進めている。L寺井、1名話しを進めていたが駄目でした。L児玉より2名継続中です。L山村より同業の人の入会を勧める為3月の例会訪問させたい。L吉田より2名継続中です。
- ・グループB L岩間
L岩間より、1人1人がアクションを起こす。コンパニオンの社長に対して話しを進めていたが、無理でした。L桑原より薬剤師の方の入会を勧めている。L若献会の方に

声を掛けています。L太田より、政治家に話を持って行っている。グループC L高畑
会議はまだ行っていない。L高畑の個人的な話ではあるが、井澤士に話を進めている。

・グループD
L鈴木(隆)よりFAX会議を行った。L青木と村瀬力帆の息子さんに入会を勧めたが無理のようです。Dグループから1人は入会させたいです。今現在対象者はいません。

●IT-PR委員会議事録 2011年2月22日(火)17:00~17:30

1.3月号チェック

- ①第817回例会報告-----L平田
- ②第818回例会報告-----L西原
- ③卒業生を励ます会 2月20日-----L岡崎
- ④中古メガネリサイクル 2月19日-----L竹内
- ⑤パインズシティLC 搬入式 2月9日~12日-----L西岡
- ⑥特別ACT(桜木授産所)2月28日-----L児玉

2.4月号検討

- ①西区ジョギング大会 3月6日-----L鈴木(貴)
- ②ゴルフ部会コンペ 3月19日-----L優勝者
- ③名古屋ビルディング献金ACT 3月27日-----L竹内
- ④35周年会議報告-----L竹内
- ⑤第819回例会報告-----L鈴木(日)
- ⑥第820回例会報告-----L宮川

●CN35周年特別委員会・海外事業部会 2011年2月22日海外ACTについて

<施設>
①「井戸」(深さ約200FT)
②「貯水槽」(ステンレス製、容量2,100リットル)
③「校舎」(3室の別用室にも使用できる教室とトイレを備えた、2階建、計360平米)を奇麗し教育施設・衛生環境の改善を目指す。また、これらの施設を利用することにより、学区内の恵まれない人々に次の奉仕を可能とする。

- a.950名の小学生への健全な教育・衛生環境の提供。
- b.昼間には親の世話ができない約50名の5~6歳児に保育所的ケアの提供。
- c.学区内のシングルマザーに生計手段としての「パン作り」「刺繍」などの職業訓練の提供。

④予算について、建物及び付属設備(6,189,270ペソ)、井戸の新設(深さ200フィートと仮定して300,000ペソ)と貯水槽(190,000ペソ)で総予算額、6,659,270ペソ(約14,000,000円)が必要である。Pines City L.C.が600,000ペソ(約1,260,000円)と初期費用・式典費用を負担する。名古屋本丸LCも周年事業積立金などで約8,000,000円の費用が必要である。LCIFよりUS\$65,000の一般交付金を申請済。

旅行業 | 心ゆくかな旅へ

(株)アトリエ(グロリアトラベル)

会長 L 森 昭胤

〒460-0003 中区第1丁目8番46号 錦森ビル
☎ 223-3255 FAX 223-3250

L 山田 昌弘

〒451-0044 西区菊井町2-1-17
☎ 541-0316 FAX 541-0317

電気工事一般 | 時代と共に進化する

(株)名電社

代表取締役 L 山村 幸男

〒451-0023 西區城北町3-116
☎ 522-1571 FAX 522-1575

不動産業 | 不動産の売買・仲介・管理

(株)愛沢土地

代表取締役 L 山本 博史

〒460-0011 中区大須2-27-30
☎ 223-0280 FAX 223-0281

名古屋本丸ライオンズクラブ

- 会長 児玉圭史 瀬西市西枇杷島町古城2-5-2 TEL 052-503-1681
- 幹事 太田恵泰 名古屋市西區城西2-11-17 TEL 052-532-1677
- IT-PR委員長 山村幸男 名古屋市西區城北町3-116 TEL 052-522-1571
- 会報編集者 平田昭八 名古屋市西區江向町3-8 TEL 052-524-0849
- 事務局 名古屋市中區第3丁目8番14号 名電ビル4階 TEL 052-959-2766(当LC専用)
FAX 052-959-2872

この会報は再生紙を使用しています。